

## 藤学園創立記念日



創立者ヴェンセスラウス・キノルド司教様

9月28日は、藤学園の創立記念日となっております。どうしてこのような日が創立記念日なのかな、と不思議に思われるかもしれません。

この創立記念日の由来について説明いたします。

藤学園の創立者はヴェンセスラウス・キノルド司教様です。キノルド司教様は1907年にドイツから日本の札幌に宣教師として派遣され、函館以北の北海道全体、樺太、千島列島など、非常に広い範囲の宣教活動の責任を委ねられました。

キノルド司教様は、まだ十分に開拓されていないこの広い未開の地北海道のために、教育こそが一番大事であると考えられました。

そのために、女子と男子のために中等教育を始めようとされ、ヨーロッパに修道会の派遣を願われました。

祖国ドイツの北西部の片田舎にあるテュイネという小さな村に本部がある、私たちの修道会「殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会」が、この願いに応じて女子教育のためにシスターを派遣しました。それは1914年のことです。

ところが乗った船がまだスエズ運河を通っている時に、第一次世界大戦が始まり、日本へ航行を続けることが不可能になりました。その最初のシスター4人はやむなく故国に戻ったのです。

1920年になって、3人のシスターが日本に来ることができました。彼女たちは日本語の学習と同時に、日本の学校教育について調べ、準備をしました。

1924年に文部省に高等女学校開設の申請をしましたが、この時の設置者として、宣教師団の理事長ヴェンセスラウス・キノルドとなっております。

札幌在住のスイス人建築家による、異国風の校舎の建築も始まりました。1924年9月28日にその校舎の上棟式が行われましたが、その日は、キノルド司教様のお名前の聖人、聖ヴェンセスラウスの祝日でした。

以来、この日9月28日を藤学園の創立記念日としています。

1925年4月に開校した「札幌藤高等女学校」から連綿と続いている藤学園は、2025年に創立100周年を迎えます。本学は1947年に始まった本道初の女子高等教育機関である「藤女子専門学校」に由来し、その後、「藤女子短期大学」を経て、現在の「藤女子大学」に連なっています。過去を知り、未来を見据えて、現在を確実に歩みましょう。



「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。  
人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。」

(ヨハネ 15章5節)

9月28日は

藤学園の創立記念日です！

### 聖書のことば：

霊的なあらゆる知恵と洞察によって、あなたがたが神のご意志への深い知識を身につけ、主にふさわしく生活して、すべての点で主に喜ばれるものとなりますように。また、あなたがたが、すべての善い行いを通じて実を結び、神を深く知ることによって大きく成長しますように。

(聖パウロのコロサイの教会への手紙1：9 - 10)

## 教皇フランシスコの来日予定

教皇フランシスコが日本に来られるとの正式発表がありました。昨年からかなり確度の高いうわさ話のように伝えられていましたが、この度、バチカンからの公式発表で確実になりました。

11月23日 来日  
11月24日 長崎・広島  
11月25日 東京  
11月26日 離日

80歳を超えた教皇様にとって、かなりハードなスケジュールで、しかも、日本に来られる直前にはタイを訪問され、その続きの日程で来日されます。

日本訪問のテーマは、「すべてのいのちを守るため～**PROTECT ALL LIFE**～」です。



「このロゴマークには、教皇フランシスコ来日のテーマである「すべての命を守るため」という想いが込められています。自然豊かな日本をかたどった緑の炎は、日本の教会の礎である殉教者の赤い炎と、全人類を子として抱く聖母マリアの水色の炎と一つになって、希望の福音を告げ知らせる使命を表現しています。そして、太陽をイメージした赤い円は、分け隔てなく愛をもって、すべてのいのちを包み込んでいます。」

1981年に教皇ヨハネ・パウロ2世が、教皇として初めて来日され、広島から「平和メッセージ」を世界に向けて発信されました。今年は、日本にとって2度目の教皇訪問です。

日本では少数派のカトリック教会ですが、世界では13億人ほどと言われる信徒を抱える大きな存在で、教皇は世界の指導者たちの中で最も影響力のある精神的指導者と考えられています。

日本での教皇様の発言に、注意して耳を傾けてみましょう。世界にとって、日本にとって、非常に重要なことが語られることと思います。

### 勉強会のご案内

カトリックセンター主催で、下記の通り勉強会を開催いたします。どなたでも多数ご参加ください。  
原則 毎月1回 (掲示板でご確認ください)  
指導：佐久間 力 神父様 (カトリック月寒教会)  
場所：北16条校舎 2F iLearning Space  
テーマは皆様のご要望に合わせてことができます。

## 教皇フランシスコのTwitter



Pope Francis [@Pontifex](#)

May God, the lover of life, grant us the courage to do good without waiting for someone else to begin, or until it is too late.

This is the season to reflect on our lifestyles and to undertake prophetic actions.

We are beloved creatures of God, who in His goodness calls us to love life and to live it in communion with the rest of creation.

Creation, a place of encounter with the Lord and one another, is “God’s own social network”, which inspires us to raise a song of cosmic praise to the Creator.

### ミサへの誘い

聖マリア聖堂において、下記の通りマルクス学長司式によるミサを行いますので、どなたでもご参加ください。

日時：9月27日(金) 12:30～13:00  
10月24日(木) 12:30～13:00  
11月21日(木) 12:30～13:00  
12月19日(木) 13:00～14:00  
1月24日(金) 12:30～13:00

なお、12月19日はクリスマスのミサです。  
学生・教職員・卒業生の皆さまのご参加をお待ちしております。

### 聖歌隊員の募集

学内の宗教行事に際して、美しい聖歌で花を添えていただいている聖歌隊です。

入学式でもアヴェ・マリアを歌っていただきました。歌うことの好きな方、ハーモニーを楽しみたい方、宗教音楽に興味のある方、など、多くのご参加を期待しています。

練習は原則隔週1回1時間程度。ご指導は藤中高の細貝則子先生です。

興味のある方は、学生課の鷲足までご連絡ください。

